



スクールリポート

学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「子どもが輝く行事に！」 コロナに負けない運動会

赤羽根小学校

令和2年9月26日(土)に行われた運動会は、コロナ禍ということで例年とは違ったものとなりました。ただ規模を縮小するのではなく、種目の大幅変更を行うなどの工夫をして、子どもたちの心に残るよりよい運動会を目指しました。

例えば、短距離走をドリブル走、縄跳び走などを組み合わせたリレーにしたり、体づくり運動を取り入れた競技に変更したりしました。大玉送りも大玉転がしにしたところ、「大玉にさわることができて楽しい」と多くの子どもが喜んでいました。6年生のリレー競走の勝負は、タイムを取り入れたものにしたところ、「タイムが上がっていくことが楽しくて、一生懸命バトン練習をしました」という感想もありました。

開閉会式の典礼や各種目の指揮者は、6年生を中心に任せ、子どもたちが指揮台上がり「前へ進め。全体止まれ」と全校児童150人の前で号令をかけました。この経験を通して子どもたちは大きく成長することができたのではないかと感じます。

今年が特別でなく、来年度以降も子どもたちが輝く運動会を目指したいと思います。



●やった～!!



●開会式入場行進



「今できることを全力で」 東中祭～上昇気流～

東部中学校



●東中ソーランの演技をする生徒



●マスクシールドをして合唱する生徒

令和2年10月27日(火)に東中祭が行われました。毎年9月に体育大会、11月に文化祭を行っていましたが、今年はコロナ感染防止対策を講じながら、できる形式、可能な種目を考えて、「東中祭」として合唱祭と体育祭を一日で行いました。

午前中は、生徒会役員による開会行事を運動場で行った後、本年度の生徒会スローガン「上昇気流」が書かれたモニュメントをバックに、学年ごとに体育館で合唱祭を行いました。各クラス自由曲の1曲のみの合唱となり、どのクラスからも想いのこもった合唱を聴くことができました。

午後は、全校生徒による伝統の東中ソーラン、全力じゃんけん、靴飛ばし、ソーシャルディスタンスバトンリレーなどを行いました。競技中はもちろん、応援中も大きな拍手で応援する姿がみられました。

今年初めての大きな行事で、生徒たちも全力で体を動かし、応援することができました。生徒の顔はどの顔も清々しいものでした。